

事業所における自己評価結果

公表日： 2019年12月25日

事業所名 きらめき園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	・手狭に感じる ・年齢に関わらず子どもの適正を考慮した上で、その都度、当日の利用者人数に合わせたクラス編成を経験豊かなベテラン責任者と担任とで話し合い柔軟かつ適切なクラス編成をしており、スペースの有効活用がなされている点が工夫されている。	・狭い中でも工夫をして、楽しい空間になるようにしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	9	0	・事前に把握している利用者の欠席連絡や(ウイルス性の疾患が流行っている時)欠席者が多くなりそうな時、逆に利用者が多く職員が不足している、しそうな時は、電話連絡やSNSを利用して、職員にも利用者人数に合わせたシフト調整を呼び掛けて頂けている点がとても工夫出来ている。	・できるだけ1対1の対応が出来るように人員の調整をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	0	・その都度、ずっとこうだったからではなく、毎日のミーティングを通し、正社員、パート問わずにどの立場の人からの意見も言える聞いて頂ける場が毎日あり、 今、現在ご利用頂いている子ども達の事を一番に考え、部屋の配置換え情報伝達方法の変更などがキチンとされている点が工夫しているし誇れる点だと思います。	・些細なことでも全員に周知して、皆が同じ思いで支援できるようにしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	1	・常にメンテナンスが必要だと思います。	・メンテナンスしていきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2	・今やっている事は何のためにやっているのか、理解して行動してほしい。	・引き続きPDCAサイクルに沿って業務を行い、より多くの時間を子どもたちの支援に注げるようにしていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1		・ミーティングで話し合いを行い、課題の検討、改善案の立案を行っていくことで今後の支援、業務に役立てていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1		・毎年事業所向け、保護者向け共に評価を行い、職員間で評価、改善案の立案を行った上でホームページ上に公開しています。お時間があるときに是非ご覧ください。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	3		・していきたいと思います。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	・研修は必要だと思うが、実現出来ない。	・現状できていない研修もありますが、時間を調整し職員研修を行っていきたいと思います。また、定期的に振り返りの研修なども取り入れていきたいと思っています。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	0		・保護者からお話を伺って作成しています。

適切な支援の提供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3		・日々の記録やアセスメントシートなどを活用し、子どもたちの様子を常に確認しながら支援を行っています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1		・皆さんにとって分かりやすく、読みやすい表現を心掛け、より具体的な内容になるよう日々工夫を凝らしながら支援計画を改善していきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0		・支援に臨む前には必ず担当するお子様の支援計画に目を通すことを職員全体に伝えていきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0		・職員の皆さんが意見を出しやすく、相談しやすい環境を作っていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1		・週末に話し合いをしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9	0		・個別活動は、適宜取り入れています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1		・前日に打ち合わせをしています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0		・5分間ミーティングをしています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0		・子どもたちにより良い支援を目指し記録の書き方や、ポイントなどを再度職員間で確認し職員全体に周知していきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0		・常に子どもたちの様子を観察し、必要に応じて計画の見直しを行いながら一人ひとりに合った支援計画を立てていきます。
関係機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1		・今後も日程調整を行い、可能な限り会議等に参加し関係機関との情報共有を行っています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	0		・引き続き関係機関との連携に努め子どもたちへのより良い支援に繋げていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	1		・関係機関が集まる会議へ参加し、地域の関係機関との連携を図っています。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	9	0		・担当ドクターやOT、STなどリハビリの先生から助言や指示書をいただき、それを基に園でも取り組めることを検討し実施しています。

機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	0		・文書での情報提供をしています。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	0		・先生に来園していただき情報共有をしています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0		・法人内の児童発達支援センターと交換研修を行っています。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	1		・近隣の幼稚園さんと、合同で節分の豆まきをしています。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	2		・参加できるようにしていきたいと思っています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0		・きらめき園での様子をお伝えしながら、共通理解を持って課題に取り組んでいます。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	1		・日々の会話の中で、少しずつお伝えしていくようにしています。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0		・契約時に詳しく説明をして了解を得ています。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	0		・一人ひとりに合わせて個別支援計画を作成しています。作成した支援計画は保護者の方へ説明を行い、内容を確認いただいてから同意をいただいています。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0		・相談があるときに、その都度お話を伺っています。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	0		・お茶会を年に2回開いています。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0		・適切に対応できる様に努力しています。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0		・きらめきだよりを隔月で発行しています。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0		・在職中、在職外通して個人情報保護に努めています。

	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0		・マカトンサインや写真・絵カードを使っています。
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4		・見学は常に受け入れています。行事のお手伝いなどに協力いただいています。
非常時等の対応	④⑪ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	0		・マニュアルは作成していますが、周知徹底し、発生を想定した訓練も実施できるように検討していきます。
	④⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0		・避難訓練・通報訓練・消火訓練を行っています。
	④⑬ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	0		・確認しています。薬の追加や変更など、通院後に必ず確認をしています。
	④⑭ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1		・保護者からの指示に従い、相談しながら対応しています。
	④⑮ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0		・共有できるように閲覧方法を考えていきます。
	④⑯ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0		・定期的に虐待防止研修を行っています。虐待についての確認、支援の中で気を付けることなどを話し合うことができました。今後も定期的に研修を行います。
	④⑰ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	0		・契約時に詳しく説明をして了解を取っています。